

夕 七月二



## 力強い時事報に 保険、年金懇談會

昨夕平郵便局に於て

既報平郵便局の保険年金に關する懇談會は昨六日午後四時から同局樓上に仙台遞信局の五十嵐保險課長その他市内無集配局長、平日刊記者俱樂部員をして開催、川村平局長の開辟ありて五十嵐課長以上の成績にある喜びから保険、年金は局下の國民財蓄として最も合理的で戰時財政經濟に力強い貢獻であるのみならず平市にも上水道布設や公會堂建築費に對する融通の如き地方財政にも寄與してゐる、年金

制度は昨年九月利用範圍を張すべく改正されて團體年金（會社工場等）ほか老後の生活安定、子弟の教育資金等々年と共に加入増を見せてゐる成績を説かれて記者側から趣旨宣傳を閉ぢてマルトモ樓上に於ける本年度の同募集豫定數は左記の如くである。

△成人三二〇〇件、小兒一〇〇件、年金二一〇〇〇圓（内定期年金三四件）

## 未入營補充兵查閱

石城地方三月一日から

石城地方に於ける未入營補充兵の査閲は來る三月一日から行はれるが査閲は午前八時五十五分集合、九時宮城達拜並に點検、十時分より閔兵及び着裝検査、廿分から執銃、各個教練、十時廿分戰闘各個教練及び分隊戦闘、十一時半統帥評、訓示で終了することになつてゐる各町村日別左記の如くである。

△三月一日川前校で川前村渡邊、錦、錦工場、川部、勿來

平市北部男女青年團と國防婦

滿支視察講演會

石城地方三月一日から

勿來館（二日小名瀬校、小名瀬、日本水素工場、江名、泉玉川、鹿島、豐間）三日湯本校、湯本、繁崎、内郷（四日上遠野校（上遠野、入遠野）五日入山炭礦運動場（入山、磐炭、小野田炭礦）六日高岡校（好間、古河炭礦、三坂組合永戸組合）七日赤井校（赤井小川、福島炭礦）八日平第三校（平市第一、二、三、四、五夏井高久、飯野神谷）九日四倉校（四倉大久、久の浜、大野、大浦、草野（以上）

平市北部男女青年團と國防婦

間を調べるなどしてゐる所へ

ある、吉林下車、乘換までの一時間半を取柴川往復の時

ら集めた金十二四五錢を恤兵献金方市役所に寄託

人會では来る九日午前十時から第四小學校に於て篠山第一校長の滿支視察講演を聽く

機關助手の防火

支那語に表彰申請

休店申合せの裏切りもの

支那の裏切り

小名瀬の賭博

小名瀬町の溝一千斐利左工門

支那の裏切り



難件を突破し  
増産目標へ

(5) 農山漁村民にかけられた大期待  
不炭不炭増産の逆條件として労力不足が第一に唱へられてゐるので、不炭増産を立てたが結局その生産目標を七億四千六百五十二萬貫と決定した、十四年度は六億九千萬貫である、

その内課は普通木炭を六億五千萬貫、ガソリン代用木炭を四千萬貫としたのであるが十五年度にはガソリン代用木炭を四千萬貫としたのである、

なほ農林省に於てはこれが確保のため約百四十萬圓の豫算を投じて炭窯構築施設、簡易運搬施設、等中製炭施設などを十四年度通りとして七億四千萬貫と云ふことになつたものである、

なほ農林省に於てはこれが確保のため約百四十萬圓の豫算を投じて炭窯構築施設、簡易運搬施設、等中製炭施設などを十四年度通りとして七億四千萬貫と云ふことになつたものである、

【畜産物】牛、豚、綿羊、覓見、鶏は十四年度を起點とする、五ヶ年増産計画により着々その効果をあげてゐるが十五年度産の到達目標は次の如きものである、

(1) 牛、乳用一九五、六〇〇頭、役肉用一、六九三、五〇〇頭計一、八八九、一〇〇頭(2) 豚、肉豚二、三六七、七〇〇頭(3) 綿羊二〇二、八〇〇頭(4) 家覓見七、六八二、〇〇〇頭(5) 鶏羽數五、八八八、二〇〇三千個

## 内 の 御 用 命 は 三 三 三 屋 牛 も 豚 も 優 良 品 の 自 慢

スペイン G H N 元詰  
ゴルフポートワイン

甘味 飼 荷 酒

御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平二) 西村屋薬舗 (電三)

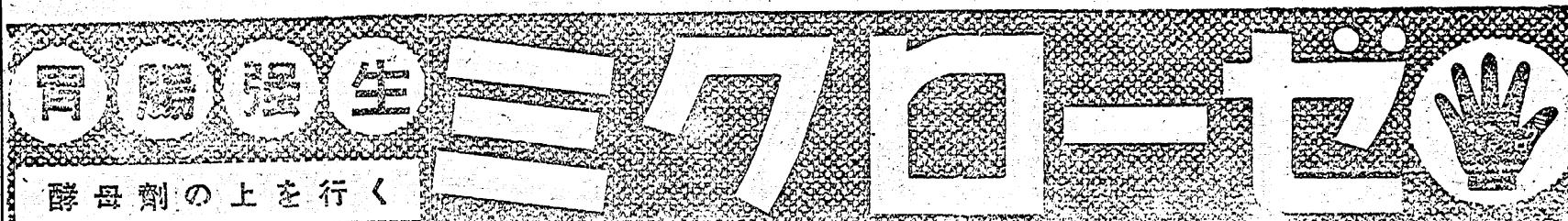
なほ馬産増殖は別に定められた計画によつてゐる(元り)

(入院隨時)  
根本  
塙人  
科醫  
院

診療  
午前八時より  
午後九時まで  
門  
性  
皮  
膚  
病  
尿  
器  
科  
科  
江尻伊三郎  
平市田町 電話六九一番

入需  
應  
大森  
醫學士 大森 勇  
大森醫院  
平市南町 電二五八番

合  
屋  
山崎合名會社  
電話 本業都二  
市南町 三七〇番  
舍屋  
山崎合名會社  
鹽



ホシチエーンストアー  
星製藥株式會社福島縣支部  
ホシ藥舗 (平市3ノ30 電話429番)

星チエーンストア支部  
郵便番号: 東京・五反田 星製藥株式會社  
郵便番号: 東京・五反田 星製藥株式會社  
星チエーンストア支部  
郵便番号: 東京・五反田 星製藥株式會社

安田系統の帝國海上  
火災  
代理店  
事務取扱者  
阿部助次郎  
帝國保險株式會社  
平市二丁目 電話一六番

内  
兒  
科  
副  
院  
長  
鈴  
木  
利  
明  
藏  
外  
科  
副  
院  
長  
高  
橋  
俊  
幸  
皮  
膚  
科  
副  
院  
長  
土  
井  
利  
明  
藏  
腎  
尿  
器  
科  
副  
院  
長  
鈴  
木  
定  
藏  
物理的療法科  
副  
院  
長  
吉  
本  
孝  
平  
債券、公債  
多  
田  
牙  
質  
店  
平市大工町 電話五九一番  
時間  
夜間診療に從事す(急患は此の  
限りにあらず)

平  
病  
院  
(平市元共濟病院跡)  
電話六四一一番